

『まちの拠点⇒道の駅』整備に係る意見

人口減少が進む中、まちの活性化を図る手段のひとつとして検討を進めている「道の駅」整備。幌延町に道の駅は成立するか否か。成立させるために必要な要素（地場産品、体験メニュー等）は何か。これまでの創生会議での議論・取組み等を踏まえ、改めて皆さんの御意見をお聞かせください。

①道の駅整備にあたって

■道の駅とは

道の駅に期待するもの

- ・整備、運営する立場から
- ・利用する立場から

目指す姿

- ・イメージの共有

■道の駅の意味

期待する効果

- ・交流人口増（観光、域内）／賑わい創出／イベント実施
- ・地産地消／地場産業の振興／商品化開発の拠点
- ・経済効果／雇用（創出、確保）／起業・企業誘致
- ・知名度向上／道の駅ブランドの活用
- ・地域コミュニティ醸成、福祉、教育、歴史、文化
- ・人口増／移住定住／Uターン
- ・地域の防災拠点

■道の駅のタイプ～幌延町に必要な施設として

施設

- ・整備方式
- ・既存施設活用 or 専用施設（新設）
- ・道の駅単独施設 or 付属施設併設／複合施設

周辺環境

- ・立地：郊外、市街地
- ・観光スポット
- ・景観、地形、交通環境
- ・競合施設：ある・なし、近隣道の駅
- ・交通量／質：多い・少ない、観光・通勤（日常交通）、車種別
- ・動線（エリア・ルート）：目的地・通過点・通過点ですらない、新動線創出
- ・利用者：道内・地域住民・商用・観光客・インバウンド
- ・連携：農協・商工会・その他組織・特定の人
- ・持続性、発展性

①道の駅整備にあたって

自由記載（意見整理・提供用に活用してください）

例）・町外からのお客さんだけでなく、町民の利便性が向上するような施設であってほしい。

記載者氏名 _____

※御意見を記載し、会議に御持参いただくか、事前に役場企画振興グループへ提出してください。

⇒ FAX ; 5-2971

会議に欠席される場合でもできるだけ御意見を集約したいので、提出に御協力願います。

②道の駅運営（実施主体）のあり方

■どのような道の駅にするか・どのように進めるか

- ・道の駅のコネクト
- ・ねらい（物／食／情報／体験 など）
- ・地域の関わり方（参加／協力）
- ・経営方針の確立

■地域参加・協力

- ・酪農経営者／地域団体、住民、移住者／地場産業、企業、学校
／観光協会、商工会／近隣道の駅

■運営（整備含む）の留意点～役割

- ・責任、役割、地域振興、災害対応
- ・閑散期（冬期）の運営、経営戦略
- ・民業圧迫、既存経済活動との関係性
- ・維持管理、施設更新（建設～解体までの全体コストの把握）
- ・テナント、産直施設、駅長
- ・運営組織、人材育成
- ・自治体の顔としての道の駅

■成功している道の駅／残念な道の駅

- ・成功している（ように見える）道の駅
 - ・残念な（ように見える）道の駅
- ※共通性があるのではないか

□幌延町の「道の駅」は何を持って成功といえるのか

⇒○○○○○

要素：地域参画・協働・町の現状

⇒幌延町道の駅整備に関する戦略・戦術の構築につなげる

②道の駅運営（実施主体）のあり方

自由記載（意見整理・提供用に活用してください）

例）・NPO法人、シルバー人材など地域の人財による運営組織の構築

※とりまとめ役となるキーマンや組織が必要

記載者氏名 _____

※御意見を記載し、会議に御持参いただくか、事前に役場企画振興グループへ提出してください。

⇒ FAX ; 5-2971

会議に欠席される場合でもできるだけ御意見を集約したいので、提出に御協力願います。

【参考資料】

○幌延町地域振興（観光）計画策定（平成28年度）

幌延町の観光に関する各種計画について

幌延町観光振興計画～幌延“わくわくフロンティアN45°”構想～（H9策定）

- <計画の構成>
- 第1章 幌延町の現況特性と観光・交流事推進の意義
 - 第2章 幌延町をめぐる観光動向と開発イメージ検討
 - 第3章 幌延町の観光事業推進の基本コンセプトと事業構想
 - 第4章 全体構想に基づく重点事業推進計画
 - 第5章 推進体制の確立方策

<基本コンセプト>
北緯45°の風が吹く
北のメルヘンランドほろのべ

<事業化のテーマ>
北の原野とトナカイ観光の
まちづくり

<まちづくりデザインのコンセプト>
北欧風のメルヘンチックなまちなみ

第5次幌延町総合計画後期基本計画
（～H31）

- <主要施策>
- 1 観光資源の発掘と広域観光の推進
 - ①観光資源の発掘（体験・滞在観光の開発、**新たな資源の発掘**）
 - ②観光施設の整備（町有施設・国立公園施設の管理運営、**新たな施設の可能性検討**）
 - ③広域観光の推進（広域観光ルートづくりや情報発信等の協働事業）
 - 2 観光PRとイベントの充実
 - ①観光PRの充実（パンフ、ポスターの作成やマスコミや町HPを活用）
 - ②観光イベントの充実（既存イベントの充実、町や各団体の行事をイベントと位置付け情報発信）
 - ③観光振興の体制づくり（観光協会の活動・組織を支援、商工会や農協、地元企業との連携した体制づくり、人材の育成、サービスの向上、ポスビタリティ運動）

幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略
（H27～H31）

- <基本目標>
- ②まちへ新しい流れをつくる
- <基本的方向>
- ア. 移住・定住の促進
- ・住宅の提供や新築・中古住宅の取得等への支援
 - ・空き屋の把握
- イ. 観光資源の発掘
- ・新たな発想による情報発信。施設運営策の検討
 - ・鉄道系資産の有効活用
 - ・**町への新たな導線を確認するため、観光・防災・レジャー等の複合施設整備に向けた構想の具現化**

「幌延町観光振興計画」、「第5次幌延町総合計画」、「幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進を図るため、また、天塩防災事業によるバイパス整備により、道路利用経路が大きく変わり、留萌方面、名寄方面からの通行がこれまで以上にバイパスに集約されることが予想されるため、これを契機に地域振興の一端を観光振興により図るため、「幌延町地域振興（観光）計画」を策定した。

幌延町地域振興（観光）計画について【平成28年度策定】

平成28年度に「幌延町地域振興（観光）計画」を策定。主な内容は、以下の通り。

目指す姿	基本戦略
<p>メイン 「楽しい・美味しい・美しい」に出逢えるまち HORONOBE/ほろのべ</p> <p>サブテーマ ～北緯45°のゲートウェイ 【関所】を目指して～</p>	<p>戦略1. 既存観光施設の魅力向上</p> <p>戦略2. 雄大な自然資源の活用</p> <p>戦略3. 幌延らしい新しい観光の創出</p> <p>戦略4. 幌延らしい滞在メニューの開発</p> <p>戦略5. 地域特産品の開発</p> <p>戦略6. 冬の賑わい創出</p> <p>戦略7. 情報発信の強化</p> <p>戦略8. 幌延町と宗谷地域における交流・交通の要処となる拠点の整備</p>
基本理念	
<p>①観光振興を通じてまちが“潤い・元気”になる</p> <p>②幌延にしかない貴重な体験・経験を提供し、“幌延ファン”を増やす</p> <p>③立地を活かし、宗谷地域を訪れる観光客の“交流点”となる</p> <p>④エネルギーを生産・研究するまちとして、“観光・環境・学術の共存”を目指す</p> <p>⑤“町民みんなが活躍”することで、人口減少に負けない観光まちおこしを実現する</p>	

◇計画のメインテーマ

「楽しい・美味しい・美しい」に出逢えるまち HORONobe/ほろのべ。
⇒観光客が幌延で経験できることを表現

◇計画のサブテーマ

北緯 45° のゲートウェイ【関所】を目指して
⇒宗谷地域における交通・交流の拠点～「関所」という言葉で表現

◇5つの基本理念

計画の根本となる考え方

◇8つの基本戦略

基本理念を実現するための具体的な方策

・「基本戦略1～7の取り組みの推進」、「町民や宗谷地域を訪れる旅行者が集う交通・交流の拠点の整備」について並行して検討

【検討テーマ】観光コンテンツ開発、特産品開発、拠点整備

⇒『幌延町まち・ひと・しごと創生会議』での協議（平成28・29・30年度）

⇒『幌延町地域振興（観光）計画アクションプラン』策定（平成29年度）

◇具体的な取り組み例

- ・町民参加ワークショップ
- ・観光資源調査
- ・観光関連事業者ヒアリング
- ・講演会、勉強会の開催
- ・試行調査（フラワーボランティア、大学生モニターツアー、地元食材試食会）
- ・拠点整備に係る役場庁内での協議 など

※今年度の取り組み（予定含む）

- ・旅行会社への売込み（模擬ツアー）
- ・札幌のレストランでの幌延フェアの開催（ブラッスリーコロロン）
- ・道の駅視察バスツアー

◎『拠点の整備』について

まちの振興を図るための拠点

⇒ソフト（観光コンテンツ、特産品開発）／ハード（受け皿となる施設）
の充実が必要

⇒「拠点」とは何か？ ～ 上記要件を備える施設 ⇒『道の駅』

- ・幌延町に『道の駅』は成立するのか？
- ・成立する（基本理念①～⑤）のか、成立させるためには何をすべきか？
☆商工会、農協、議会、町民（こども・おとな・おとしより）、役場 etc.
それぞれの立場でできることを考える

※幌延町まち・ひと・しごと創生会議での議論・検討

構成員：産官学金労言議～みんなでまちづくりを考える

- ・人口減少が進む中、幌延町を残す（地域振興・地方創生）ひとつの手段としての『道の駅』

☆まちの賑わいや生きがいづくり～地場産品販売、自然体験ツアー

◎今後も協議を継続（協議の輪を広げ）し、より具体的なものに！

■ 拠点に関する検討内容の整理;創生会議、役場庁内会議

項目	まちなか	まちそと
基本機能	<p>○休憩機能 利用者が無料で24時間利用でき十分な容量を持った駐車場、清潔なトイレ(原則、洋式)、子育て応援施設(ベビーコーナー等)</p> <p>○情報発信機能 道路及び地域に関する情報を提供(道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報等)</p>	<p>○地域連携機能 文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設</p> <p>○その他 施設及び施設間を結ぶ主要経路のバリアフリー化</p> <p>○設置者 市町村又は市町村に代わり得る公的な団体</p>
対象プラン	プランC:幌延市街(JR幌延駅)	プランA:新天塩大橋付近/プランB:幌延IC付近/プランD:その他
特性	道の駅利用者の町内周遊とともに、町民の利用を促す施設	アウトドア愛好家の他、大型車など道路利用者が気軽に立ち寄れる施設
立地の特性から考えられる機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ロマノフスキー放牧場 ・サイクリング拠点 ・スーパー銭湯(簡易宿泊設備付;憩いの湯代替施設) ・コンビニ(移転) ・長應寺宝物保管展示施設 ・鉄道駅との連携 ・イベント広場、朝市・夕市 <p><主に町民対象機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内遊技場 ・高齢者用住宅 ・保健センター ・社会福祉協議会 ・町民農園 ・コミュニティスペース ・バス発着場 ・コインランドリー ・商工会、JA 	<ul style="list-style-type: none"> ・トナカイ・ロマノフスキー観光(飼育)牧場 ・サイクリング拠点 ・シャワー ・ノースガーデン ・体験スペース広場(夏季:そば畑、施設園芸/冬季:スノーモービル・カイト体験場) ・小動物園、ドックラン ・電熱供給施設(バイオマス、廃棄物ペレット) ・川の駅(アクティビティ体験拠点/カヌーポート、保管庫)の併設 ※天塩川付近の場合 ・天塩川・サロベツ川遊覧船 <p><主に町民対象機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスペース ・チーズ工房などの加工施設
制約事項	(宅地造成等規制法)宅地造成工事規制区域⇒知事許可必要 (公衆浴場法)	(森林法)伐採届、1ha以上の伐採⇒知事許可必要 (河川法)河川区域の占用、掘削、工作物⇒許可必要 (自然公園法)区域内での開発行為⇒禁止又は制限
備考	国道や道道からアクセス性(必要に応じて道を新設) 騒音対策 スペースが限られるので、既存施設・店舗との連携・補完が必要。	まちなかからのアクセス(町民利用) 既存施設(トナカイ観光牧場、ゆめ地創館)との連携

■拠点整備に係る検討箇所位置図

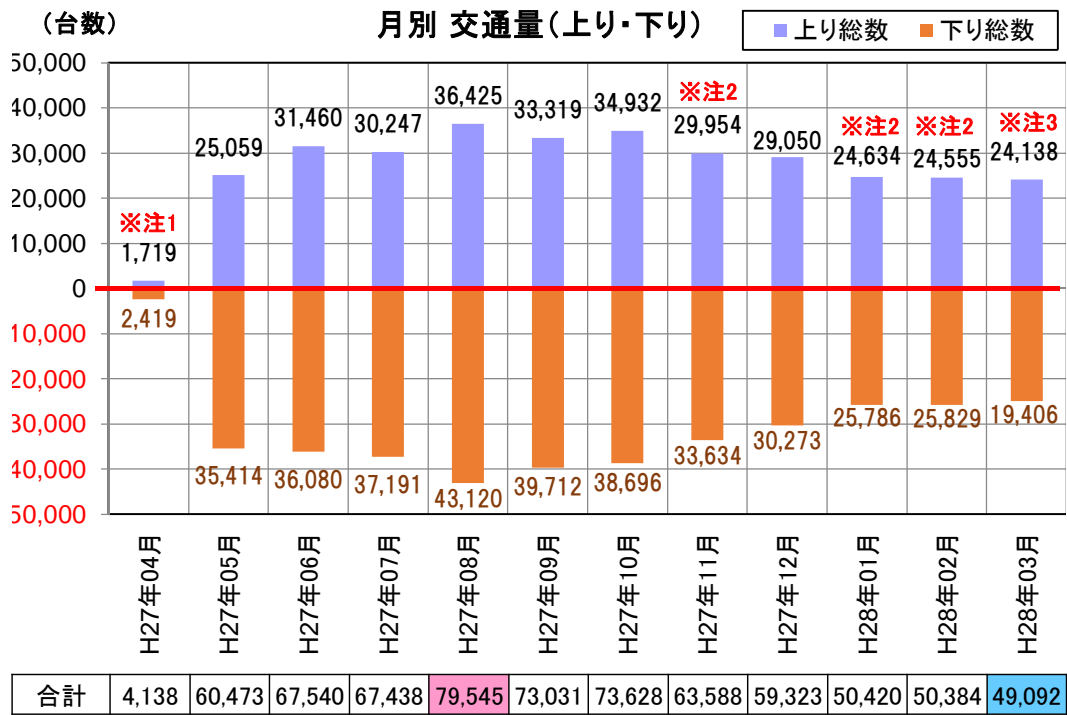


幌延町“まちの拠点”ターゲット分析

1. 天塩大橋・道路利用者定点調査(H27・幌延町)

調査機関：幌延町

調査期間： H27年4月28日14:00～H28年3月26日0:00



※注1: H27年4月は4月28日14:00開始
 ※注2: 11月、1月～2月はデータ欠測有り
 ※注3: 平成28年3月は3月26日0:00終了

車両の分類

大分類	小分類	
A.小型車	a.乗用	軽自動車・普通自動車・パトカー
	b.小型貨物	軽トラック・小型トラック・中型トラック・キャラバンのような大き目のワゴン車・郵便車・クレーン車・タンク車・トレーラー・キャンピングカー・道路作業車
B.大型車	a.バス	バス全般
	b.貨物	後輪タイヤ2個(トラック・クレーン車・タンク車)・ダンプカー
C.その他	a.自転車	シティ、クロス、マウンテン、ロード等
	b.自動二輪	
	c.農作業車	
	d.その他	

月別交通量割合

年月	上り台数	%(A)	下り台数	%(B)	(B)-(A)
H27年04月	41.5		58.5		16.9
H27年05月	41.4		58.6		17.1
H27年06月	46.6		53.4		6.8
H27年07月	44.9		55.1		10.3
H27年08月	45.8		54.2		8.4
H27年09月	45.6		54.4		8.8
H27年10月	47.4		52.6		5.1
H27年11月	47.1		52.9		5.8
H27年12月	49.0		51.0		2.1
H28年01月	48.9		51.1		2.3
H28年02月	48.7		51.3		2.5
H28年03月	49.2		50.8		1.7
平均					7.3

1. 天塩大橋・道路利用者定点調査(H27・幌延町)

幌延町国道40号 天塩大橋交通量調査 年表(年度)

区 分	上り車線(名寄方面)								下り車線(稚内方面)							
	A.小型車		B.大型車		C.その他				A.小型車		B.大型車		C.その他			
	a.乗用	b.小型貨物	a.大型バス	b.大型貨物	a.自転車	b.自動二輪	c.農作業車	d.その他	a.乗用	b.小型貨物	a.大型バス	b.大型貨物	a.自転車	b.自動二輪	c.農作業車	d.その他
※注1 4月	1,122	271	30	291	1	4	0	0	1,673	320	37	379	1	9	0	0
5月	17,529	3,013	503	3,902	5	101	5	1	25,822	3,500	758	5,107	11	210	5	1
6月	21,516	4,419	707	4,599	8	201	8	2	25,527	4,510	807	4,903	20	306	4	3
7月	20,164	3,948	601	5,068	11	446	6	3	25,707	4,262	753	5,630	39	790	9	1
8月	25,383	4,516	657	4,929	64	862	12	2	30,677	4,665	729	5,508	88	1,442	9	2
9月	23,260	4,739	712	4,029	22	543	8	6	28,383	4,792	755	4,777	70	920	6	9
※注2 10月	23,352	5,853	753	4,889	1	72	8	4	26,916	5,442	803	5,437	7	69	16	6
11月	20,124	4,228	646	4,924	1	19	6	6	23,514	3,930	641	5,519	3	13	9	5
※注2 12月	19,862	3,826	647	4,706	0	3	2	4	21,045	3,471	667	5,058	0	22	3	7
1月	17,350	3,556	649	3,032	0	23	0	24	18,425	3,339	647	3,353	0	1	1	20
※注3 2月	16,583	4,059	648	3,232	0	0	0	33	17,669	3,843	665	3,616	1	1	0	34
3月	17,054	3,767	582	2,724	1	0	0	9	17,718	3,465	576	3,184	1	0	0	10
縦集計	223,299	46,195	7,135	46,325	114	2,274	55	94	263,076	45,539	7,838	52,471	241	3,783	62	98
年平均	18,608	3,850	595	3,860	10	190	5	8	21,923	3,795	653	4,373	20	315	5	8
車況	最大交通量(h)		最大交通量(h)		最大交通量(h)				最大交通量(h)		最大交通量(h)		最大交通量(h)			
	8.15.12 (173)	10.23.11 (41)	10.9.15 (8)	11.2.9 (46)	8.25.12 (6)	8.16.16 (23)	7.21.14 (4)	1.21.6 (3)	9.20.15 (173)	10.13.9 (35)	5.27.7 (17)	11.21.23 (43)	8.13.13 (14)	9.21.13 (23)	7.21.9 (4)	2.15.11 (3)

※注1: H27年4月は4月28日14:00開始
 ※注2: 11月、1月～2月はデータ欠測有り
 ※注3: 平成28年3月は3月26日0:00終了

1. 天塩大橋・道路利用者定点調査(H27・幌延町)

幌延町国道40号 天塩大橋交通量調査 年表(年度)

時間帯	上り									下り									上下
	小型乗 用	小型貨 物	大型バ ス	大型貨 物	自転 車	自動二 輪	農作業 車	その他	合 計	小型乗 用	小型貨 物	大型バ ス	大型貨 物	自転 車	自動二 輪	農作業 車	その他	合 計	合 計
1:00	941	83	555	112	0	0	0	0	1,691	2,019	172	4	848	0	3	0	1	3,047	4,738
2:00	645	187	4	126	0	0	0	0	962	1,417	156	2	1,002	0	3	0	0	2,580	3,542
3:00	710	140	0	151	0	0	0	0	1,001	1,601	595	2	1,290	0	9	0	0	3,497	4,498
4:00	1,145	184	7	183	0	1	0	0	1,520	1,289	831	4	1,995	0	3	0	0	4,122	5,642
5:00	1,674	279	16	586	0	1	0	0	2,556	1,592	1,282	562	2,325	0	4	0	1	5,766	8,322
6:00	4,148	867	103	653	0	6	1	7	5,785	2,573	937	14	2,632	2	9	0	1	6,168	11,953
7:00	10,814	1,021	559	2,568	4	39	2	8	15,015	6,119	2,518	50	3,995	2	25	5	4	12,718	27,733
8:00	11,057	2,920	786	3,363	1	73	7	12	18,219	9,195	2,787	43	3,775	4	58	7	3	15,872	34,091
9:00	13,091	4,703	819	4,862	8	167	1	15	23,666	12,664	3,343	357	3,012	16	134	11	9	19,546	43,212
10:00	16,244	5,210	540	5,460	10	232	1	17	27,714	13,632	3,698	278	3,606	28	251	6	6	21,505	49,219
11:00	17,262	5,172	159	5,352	4	330	6	4	28,289	16,467	4,345	91	3,634	27	323	9	10	24,906	53,195
12:00	17,895	4,045	595	4,157	21	320	8	11	27,052	17,464	3,572	205	3,216	43	382	7	14	24,903	51,955
13:00	15,451	3,018	711	2,369	4	209	2	2	21,766	15,950	2,479	1,017	2,049	32	413	3	3	21,946	43,712
14:00	17,447	3,881	137	3,408	17	226	9	1	25,126	17,920	2,819	468	2,643	31	482	3	9	24,375	49,501
15:00	17,785	3,619	402	2,607	6	201	6	10	24,636	19,548	3,072	189	3,382	22	542	2	9	26,766	51,402
16:00	17,004	2,652	700	2,601	13	200	5	2	23,177	20,382	3,581	496	2,969	9	410	4	15	27,866	51,043
17:00	15,207	2,460	316	2,798	14	138	5	1	20,939	21,854	3,747	566	2,826	13	307	5	7	29,325	50,264
18:00	15,536	2,271	624	1,843	0	70	1	1	20,346	24,239	2,901	1,014	1,975	5	223	0	2	30,359	50,705
19:00	10,686	1,494	33	862	8	28	0	2	13,113	18,068	1,229	390	975	3	84	0	0	20,749	33,862
20:00	6,437	762	24	825	4	23	1	1	8,077	12,359	569	1,022	753	3	66	0	0	14,772	22,849
21:00	4,764	624	16	732	0	7	0	0	6,143	9,740	296	109	697	1	20	0	0	10,863	17,006
22:00	3,287	390	15	394	0	1	0	0	4,087	8,356	210	646	1,018	0	12	0	0	10,242	14,329
23:00	2,320	141	3	111	0	2	0	0	2,577	5,423	200	286	957	0	18	0	3	6,887	9,464
0:00	1,827	86	13	213	0	0	0	0	2,139	3,312	222	23	921	0	2	0	0	4,480	6,619
合 計	223,377	46,209	7,137	46,336	114	2,274	55	94	325,596	263,183	45,561	7,838	52,495	241	3,783	62	97	373,260	698,856

※注1: H27年4月は4月28日14:00開始
 ※注2: 11月、1月～2月はデータ欠測有り
 ※注3: 平成28年3月は3月26日0:00終了

2. 留萌管内道の駅調査(H25・留萌開建)

調査機関：留萌開発建設部
 調査期間： H25年

部署	日時	ヒアリング項目			
		道の駅利用状況	課題	取組み・課題等	その他
天塩町企画商工課 企画広報係兼商工 労働係長	平成25年9月27日 9:00～9:30	利用者の大半が観光客や道路利用者。商工会の会議室も道の駅にあるため、商工関係者もわずかであるが利用している。	道の駅利用者以外からゴミが持ち込まれる。ゴミをめぐって大型バス運転手とトラブルになったことも有。また、夏季は、キャンピングカーの方が、洗面所で洗濯することもある。障がい者用トイレで、宿泊していた形跡もあった。	平成21年ごろから道の駅フェアを開催している。今年度は、道の駅10周年であったため、記念イベントを開催。入込み数は約1500人であった。イベントでは天塩川流域の道の駅(中川、美深、名寄)と連携し、出店してもらっている。集客につながるイベントは継続予定。	
遠別町経済課主幹 (兼商工水産係長)	平成25年9月27日 9:10:00～10:30	ほとんどが旅行者。地元利用はわずか。	施設が老朽化し、トイレ等が道の駅の基準にあっていない。また、道の駅富士見という名称が遠別町のイメージが出来ない為、施設名の変更をしたいが開発建設部からは市町村合併等の大きな変更が無いと出来ないといわれている。	特にイベントは実施していない。道の駅富士見施設整備検討委員会を昨年度から実施しており、今年度末で結果を取りまとめ、町長に答申する。施設整備を行うかは今後、町として検討予定。	入館者数の集計は、道の駅富士見、とんがり館のレジ打ち数に、トイレ利用を考慮した係数(夏場で約1.5)をかけた数としている。
初山別村経済課 水産商工係長	平成25年10月1日 13:30～14:00	利用者は6,7,8月で、ほぼ1年分の大半を占める。最近では9月のシルバーウィークの利用も多くなってきている。	開設して10年未満だが、10周年に向けて利用者の底上げを図っていきたい。他の施設と比べて差別化できるようなものがないと利用者は伸びないのではないかと。	岬まつりを8月上旬の土日(2日間)で実施しており、約3000～3500人程度の来場がある。冬期の利用やイベント開催は気候条件が厳しすぎるので難しいと考えている。	観光目的が大きい施設だが、東日本大震災以降、防災拠点としての重要性も考えてきている。開発局との防災協定も締結している。
羽幌町産業課 観光振興係主査	平成25年10月1日 15:00～15:30	温泉とホテル、レストランがあるため利用者としては道の駅として利用している感覚は薄いと考えられる。高速バスの停留所(途中休憩場所)にもなっている。	駐車場台数はさほど多くない。甘えびまつり際には河川沿いのリバーサイド用地や町内の町有地等を臨時駐車場として開放している。	甘えびまつりは今年で3回目だが、昨年は約3万人、今年は約4.6万人の来場があった。その他、多くの人に足を運んでもらえるよう、町で管理している併設のバラ園なども充実させていきたい。	入館者数は、サンセットプラザへの入館者数(温泉、レストラン利用も含む)
苫前町企画課 商工観光係主事	平成25年9月26日 16:45～17:15	ホテルと温泉がメインとなっているため道の駅としての利用者は少ないと考えられる。利用者の大半は、観光旅行者。温泉・レストランについては、地元住民も利用するが全体から比べるとわずか。	施設の老朽化が課題。外からのゴミの受け入れは行っていないため、施設内で注意喚起を行っている。キャンピングカーで車中泊する方がポイ捨てし、マナーが悪い。目の前の問題や活動に追われて、広域連携は少ない。	3年前から道の駅でイベント(ヨサコイや歌手によるステージイベント等)を開催しているが、開催日や内容の決定が遅いため、PRが十分に出来ない。また、今後秋イベントも提案予定。	食ベマルシェに出店したが、初日以外は天候が悪く売り上げはあまり良くなかった。また、東急の物産展などは、遠別や天塩、小平と連携(1ブースをシェア)し出店した。
小平町経済課 商工水産係長	平成25年9月26日 15:30～16:00	利用者の大半が観光客や道路利用者。地元住民は、レストランを利用するが少ない。(レストランは1月～2月休業)	留萌管内の北部観光が活性化しないと、小平の道の駅利用が増えない。	来年度から道の駅をリニューアルする予定。休憩スペースの充実など、道の駅機能の向上を目指す。	

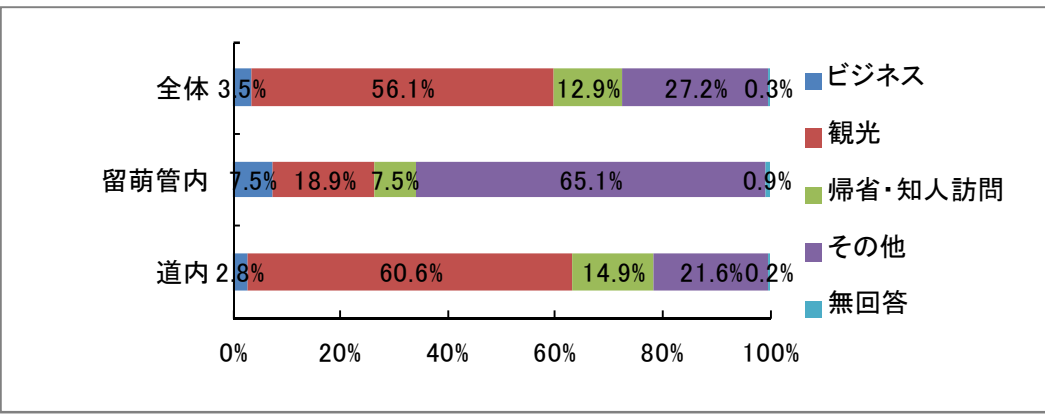
2. 留萌管内道の駅調査(H25・留萌開建)

調査機関：留萌開発建設部
 調査期間：H25年10月13日（日）9:00～17:00

道の駅箇所	回答数
道の駅「てしお」	101
道の駅「富士見」	100
道の駅「☆ロマン街道しょさんべつ」	100
道の駅「ほっと♡はぼろ」	100
道の駅「風W とままえ」	100
道の駅「おびら練番屋」	102
合計	603



今回の移動の主な目的(居住地別)



留萌管内「道の駅利用者アンケート調査」調査票

1. 性別

2. 年齢

3. 職業

4. 居住地

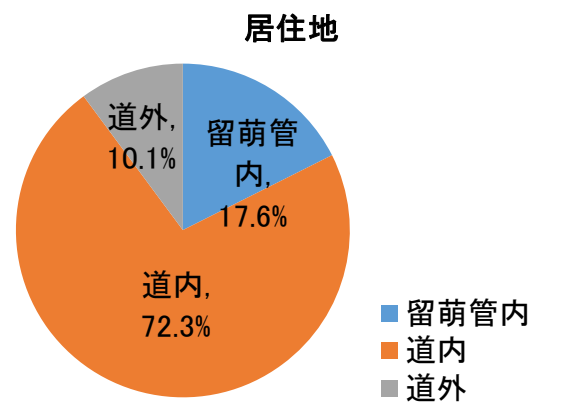
5. 道の駅名

6. 移動の目的

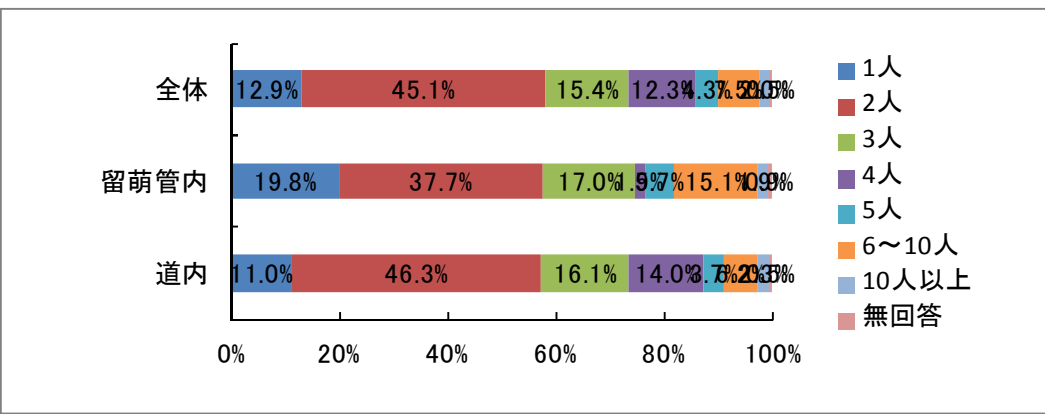
7. 同行人数

8. 同行者の関係

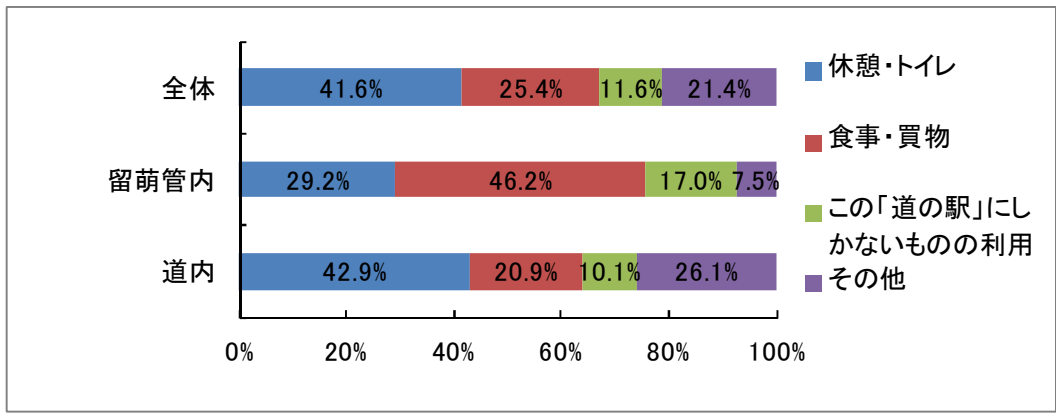
9. その他



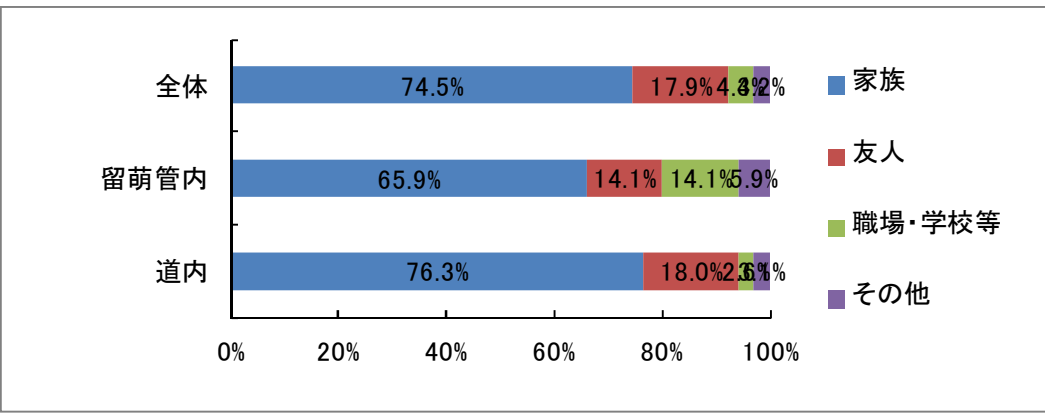
自身を含めて何人の移動か(居住地別)



道の駅の利用目的(居住地別)

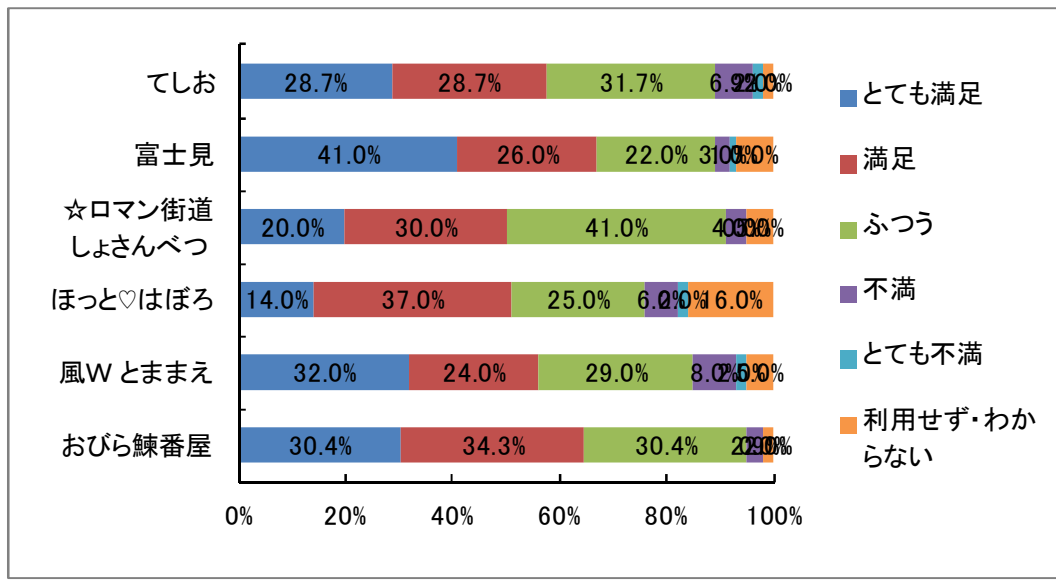


誰と一緒に移動か(居住地別)

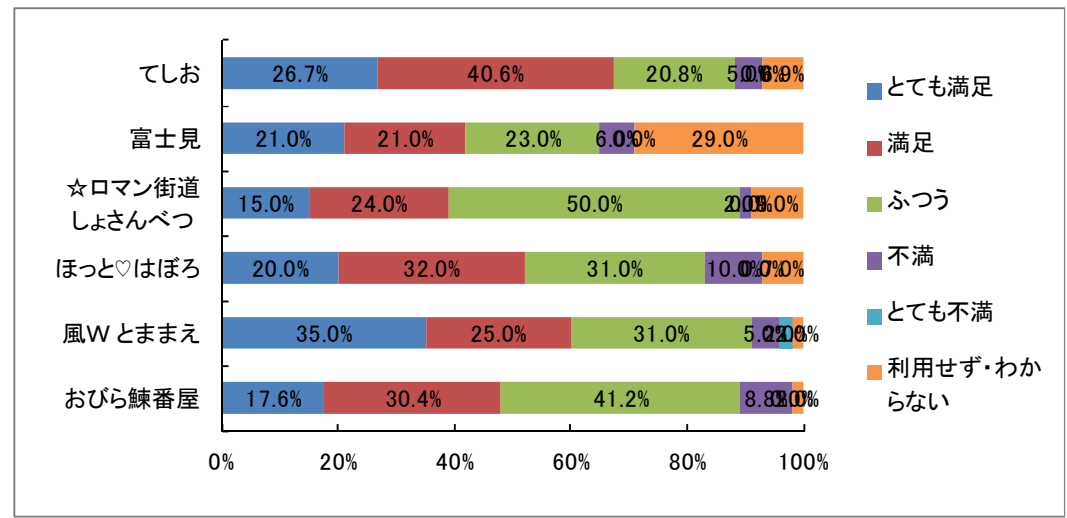


2. 留萌管内道の駅調査(H25・留萌開建)

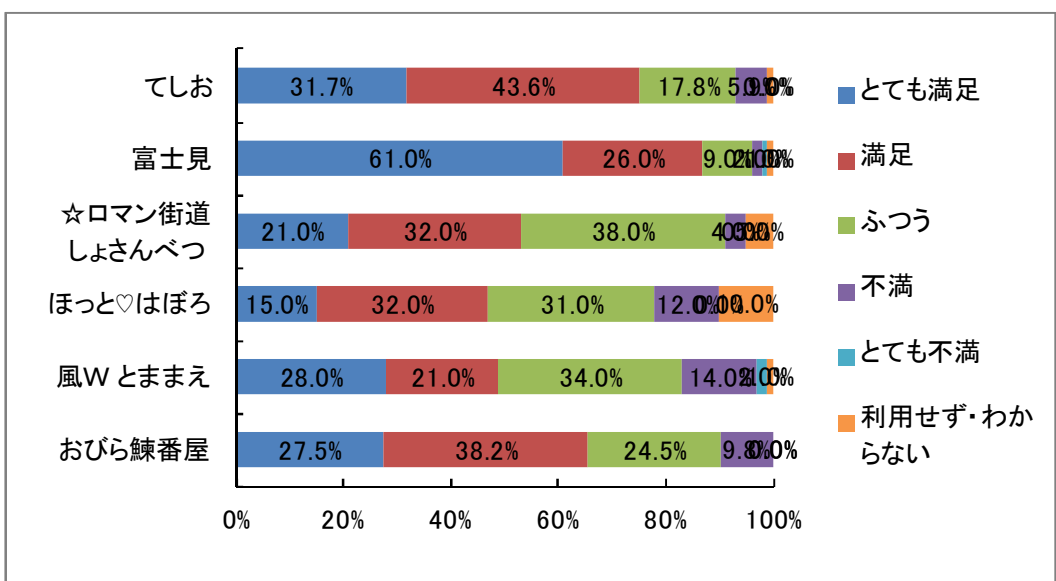
道の駅の満足度・標識(道の駅別)



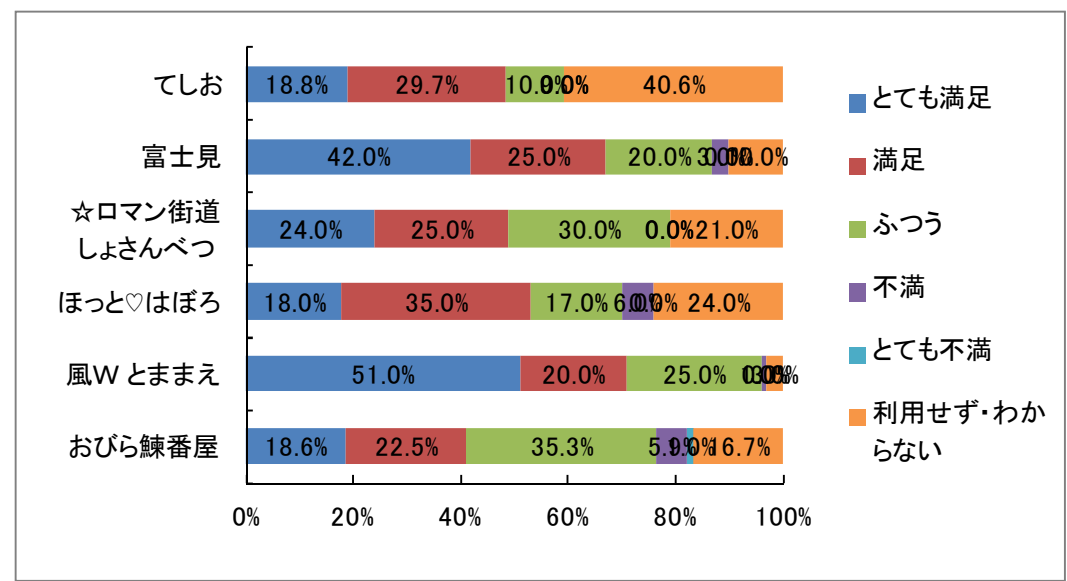
道の駅の満足度・休憩スペース(居住地)



道の駅の満足度・駐車スペース(道の駅別)

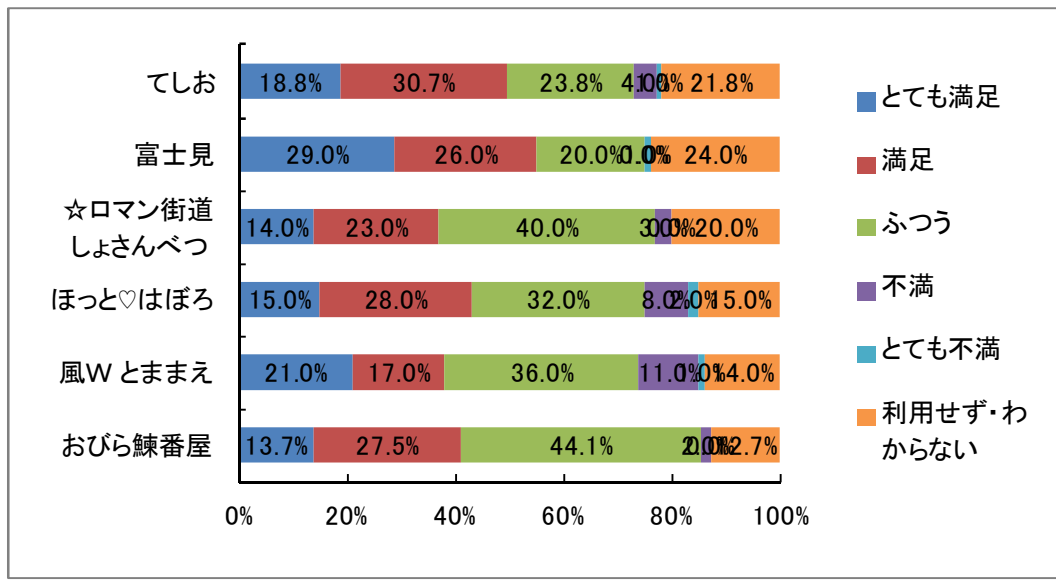


道の駅の満足度・トイレ(道の駅別)

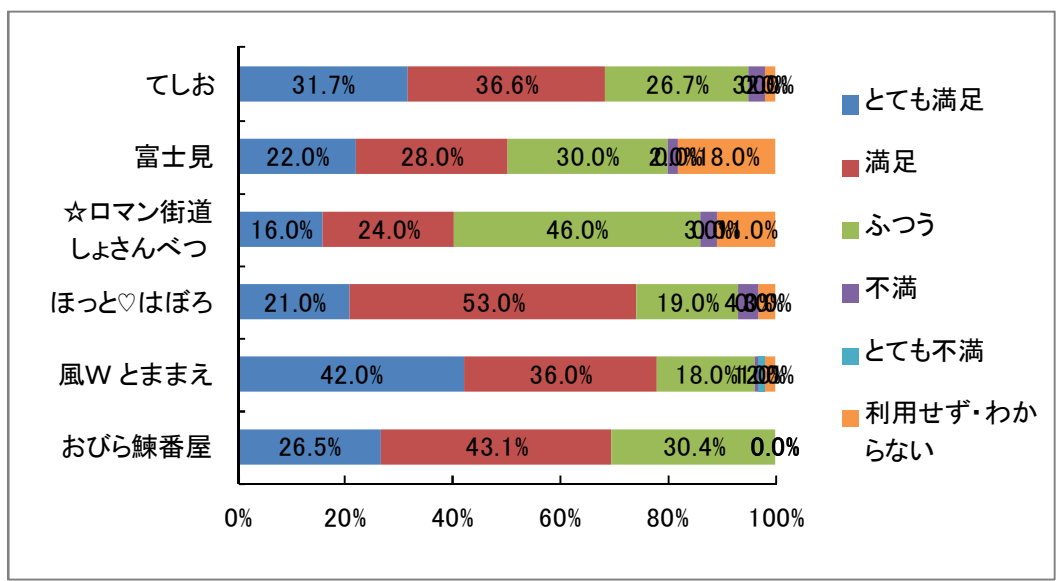


2. 留萌管内道の駅調査(H25・留萌開建)

道の駅の満足度・自販機・物販(道の駅別)



道の駅の満足度・建物・設備(道の駅別)

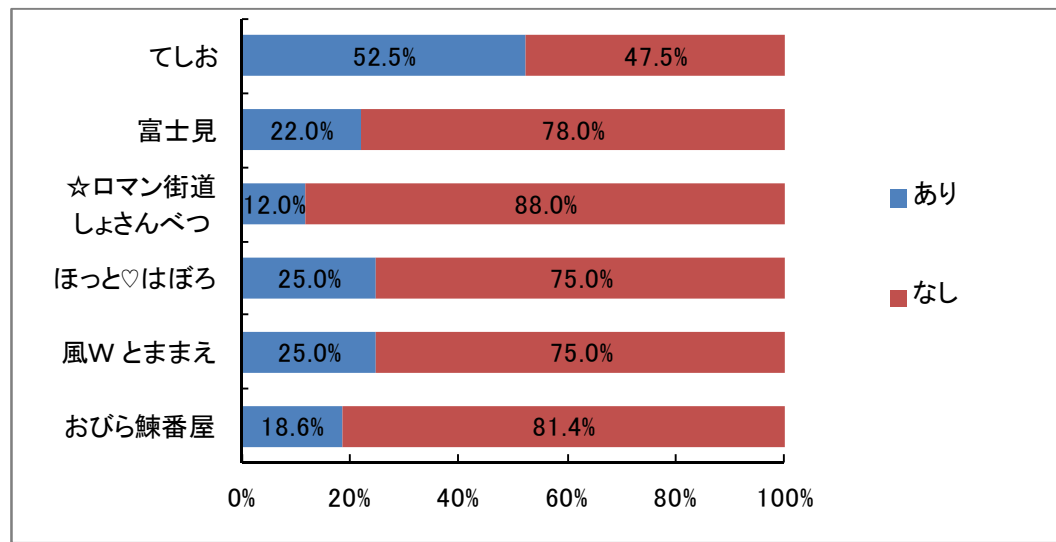


その他個別回答

とても満足	<ul style="list-style-type: none"> * ソフトクリーム * トイレ行きやすさ * 安かった * 食べ物 * 安心して来れる
満足	<ul style="list-style-type: none"> * 足湯がある。テラスからの景色がとても良い * 全体的にきれい * 食事 * 外見 * 静かで良い
ふつう	<ul style="list-style-type: none"> * 雰囲気
不満	<ul style="list-style-type: none"> * 温泉の効能や成分の表示がなかったと思うので、表示が欲しかった * しじみコロッケの在庫 * 道の駅なのかただの販売所なのかわかりにくい * 休憩スペースはもっと活用して欲しい。物販コーナー広くして欲しい * 外からの見た目がちょっと寂しい * 道道からの標識がわかりづらい * 営業時間をせめて9時位にして欲しい * 特色のある天塩の物が欲しい * 駐車場から道の駅の建物までが遠い * 月曜定休日 * お土産が北海道以外のものもある * 営業しているかが分かりにくかった * 建物の入口が分かりにくい。正面じゃないので * トイレにウォシュレットが欲しい * お土産少ない。えびラーメンが高額過ぎ * 駐車スペースから遠い * 古い感じがする。水槽に甘エビ泳がせたら良い。造花じゃなく生花が良い。 * 暗い。もう少し広いほうが良いが既存施設なので仕方ないと思う * トイレ洋式が少ない。売店の女性、無愛想過ぎです
とても不満	<ul style="list-style-type: none"> * 案内 * 閉まるのが早い * 駐車スペースをはっきりさせて欲しい。建物正面はスペースじゃないのに車が停まっている * 入口すぐがタバコを吸うスペースなので臭いが気になる * 入口が喫煙スペースの為、気分が悪い * トイレのカビがすごい。掃除しようと思えば出来るはず
利用せず・わからない	<ul style="list-style-type: none"> * 道の駅だとは知らなかった * 狭い

2. 留萌管内道の駅調査(H25・留萌開建)

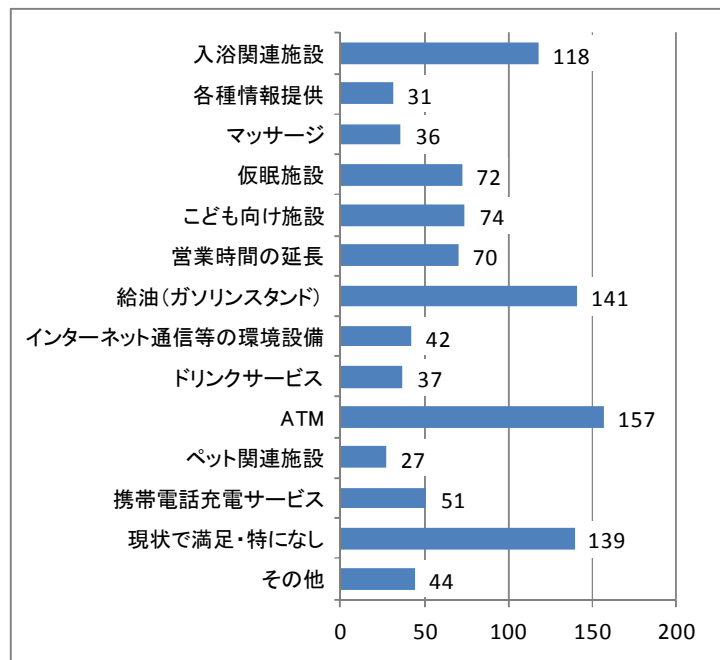
この道の駅にほしい(あると良い)もの・サービス等(道の駅別)



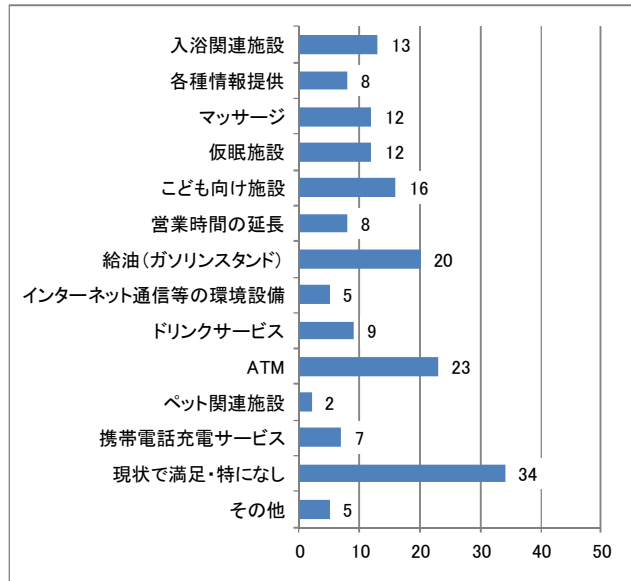
特にほしい(あると良い)もの・サービスの具体的な回答

- (てしお)
 - 子供向けのスペース、遊び場があるとよい
 - 特産品(しじみ等)を多く置いてほしい
 - 直売所、物産コーナーがあるとよい 等
- (富士見)
 - 特産品を多く置いてほしい
 - オートキャンプ等をする所があるとよい 等
- (☆ロマン街道しょさんべつ)
 - 地域の特産品、名産品があるとよい
 - 洋式トイレを多く置いてほしい 等
- (ほっと♡はぼろ)
 - 子供向けの遊び場、授乳スペース等があるとよい
 - 特産品を多く置いてほしい 等
- (風Wとままえ)
 - 子供が楽しめるスペースや遊具があるとよい
 - 地元の特産品があるとよい
 - 物販、売店スペースがもっとあるとよい 等
- (おびら練番屋)
 - 暖かいお茶等のサービスがあるとよい
 - 喫煙スペースや分煙化ができるとよい 等

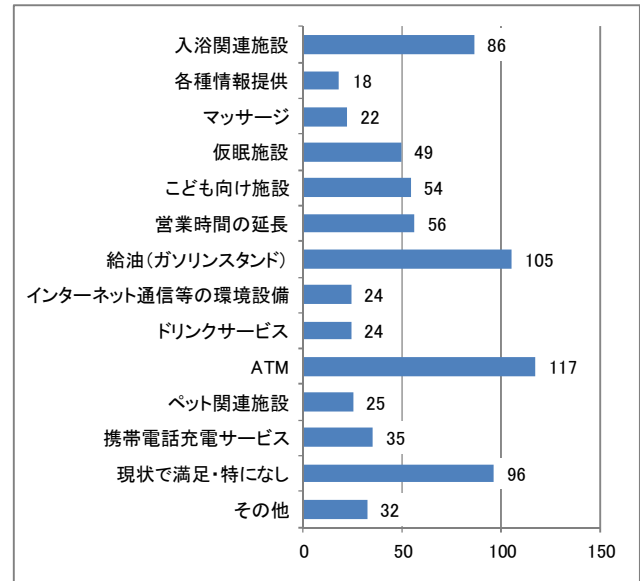
この道の駅にほしい(あると良い)もの・サービス等(道の駅別)



【留萌管内 居住者】



【留萌管内以外 居住者】



3. JAF道の駅利用者アンケート調査

調査機関：JAF
 調査期間：H29年8月8日（火）～9月7日（木）
 調査対象：道の駅を利用するすべての方
 調査方法：インターネットによるオンラインアンケート

1. 個人属性

(1) 居住地域

地域	回答者数	構成比
北海道	1,680	4.4%
東北	2,295	6.0%
関東	13,768	36.2%
中部	6,531	17.2%
関西	7,483	19.7%
中国	2,241	5.9%
四国	840	2.2%
九州	3,162	8.3%
合計	38,000	100.0%

(2) 年齢別・性別回答者数

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
男性	13	262	1,073	5,210	9,679	13,845	30,082
女性	10	264	827	2,329	2,923	1,565	7,918
合計	23	526	1,900	7,539	12,602	15,410	38,000
構成比	0.1%	1.4%	5.0%	19.8%	33.2%	40.6%	100.0%

2. 設問及び回答

(1) 「道の駅」を利用される一番の目的

項目	回答数	構成比
休憩・トイレ	20,116	52.9%
食事・買物	16,156	42.5%
その「道の駅」にしかない施設の利用（入浴・体験等）	1,375	3.6%
その他	353	0.9%
合計	38,000	100.0%

(2) ドライブにおける「道の駅」の位置づけ

項目	回答数	構成比
目的地の一つであり、事前に調べてから出かける	11,063	29.1%
走行中、見かけると必ず立ち寄る	14,694	38.7%
特段目的がなければ寄らない	11,511	30.3%
その他	732	1.9%
合計	38,000	100.0%

(3) 事前に調べること

調べること	コメント数	構成比
レストラン・食堂情報	9,034	37.9%
土産（特産品含む）	10,532	44.2%
営業時間	3,156	13.2%
EV充電器の有無	197	0.8%
その他	900	3.8%
合計	23,819	100.0%

<その他>

コメント数	コメントに含まれるもの（抜粋）		
900	広さや規模	トイレの個室数	特産品の詳細
	駐車場の大きさ	RVパーク	車中泊に適しているか
	コンビニの有無		
	周辺の観光情報	目的地への道扱い	英語表記の有無
	混雑度	記念切符の有無	イベントの有無
	ご当地ソフトクリーム		

3. JAF道の駅利用者アンケート調査

(4) 道の駅にあれば良いサービス

施設・サービスで望まれるもの	コメント数	構成比
入浴関連施設	12,413	13.8%
給油（ガソリンスタンド）	10,166	11.3%
各種情報提供	10,111	11.2%
営業時間の延長	10,021	11.1%
仮眠施設	9,674	10.7%
ATM	8,320	9.2%
ドリンクサービス	8,162	9.1%
インターネット通信等の環境整備	5,554	6.2%
現状で満足・特になし	3,754	4.2%
こども向け施設	3,630	4.0%
携帯電話充電サービス	3,249	3.6%
マッサージ	2,520	2.8%
ペット関連施設	2,487	2.8%
合計	90,061	100.0%

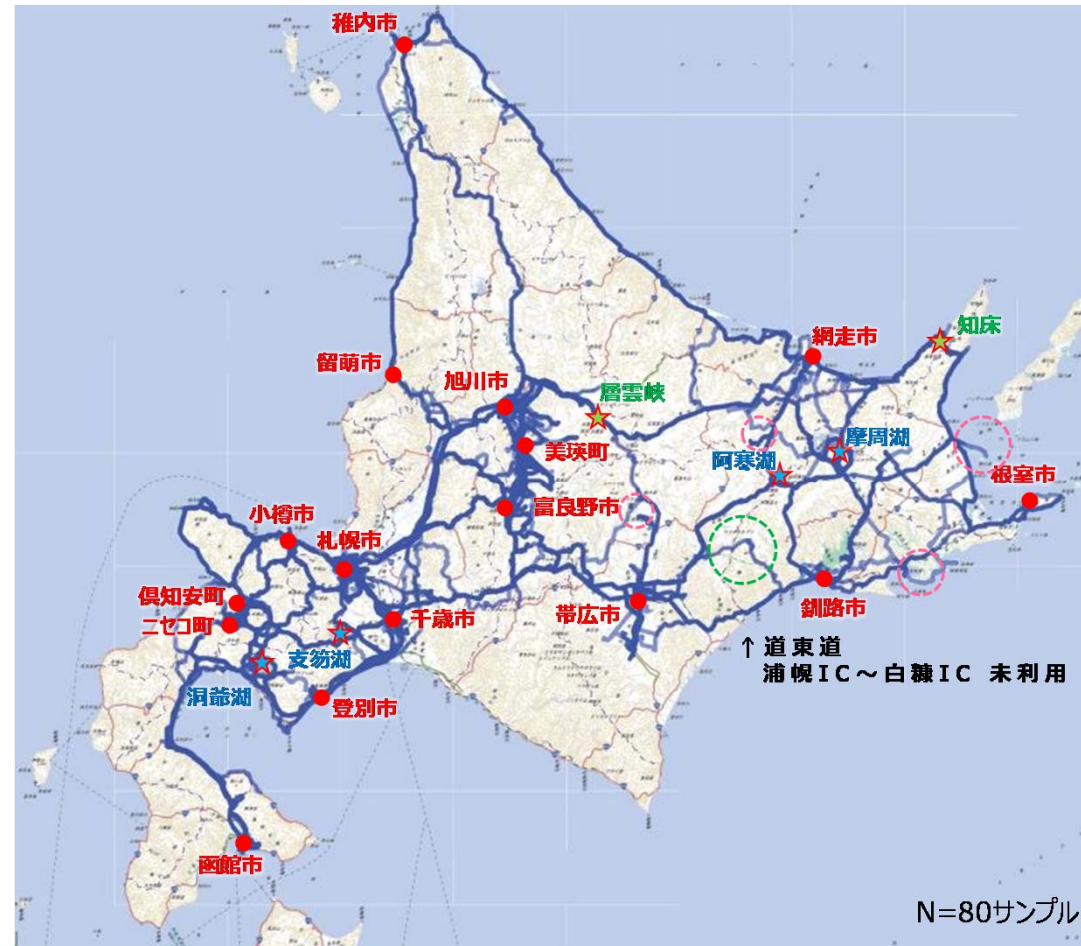
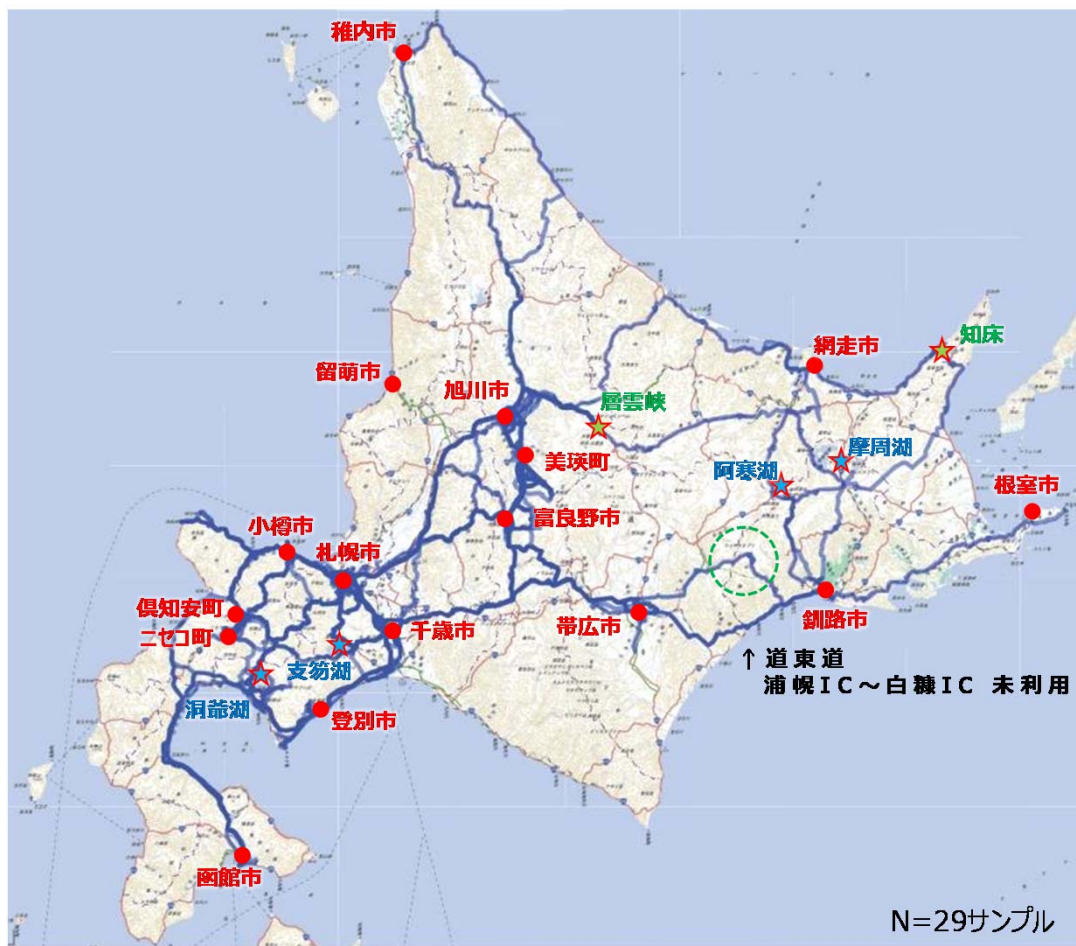
(5) 「道の駅」での買い物の消費額

項目	回答数	構成比
1,000円以下	7,945	20.9%
1,000円～3,000円未満	24,598	64.7%
3,000円～5,000円未満	4,434	11.7%
5,000円以上	481	1.3%
お金を使わない	542	1.4%
合計	38,000	100.0%

3. 外国人レンタカー旅行者行動調査(H28・北海道開発局)

【平成27年6月】

【平成27年7月】



▼立寄り地イメージ

- ① 稚内方面の移動は、日本最北端、クッチャロ湖でのバードウォッチング等も想定される
- ② 根室方面の移動は、納沙布岬
- ③ 登別、洞爺湖、層雲峡、阿寒湖、摩周湖周辺の温泉地
- ④ 上記以外: 主要都市、旭山動物園、青い池、余市など

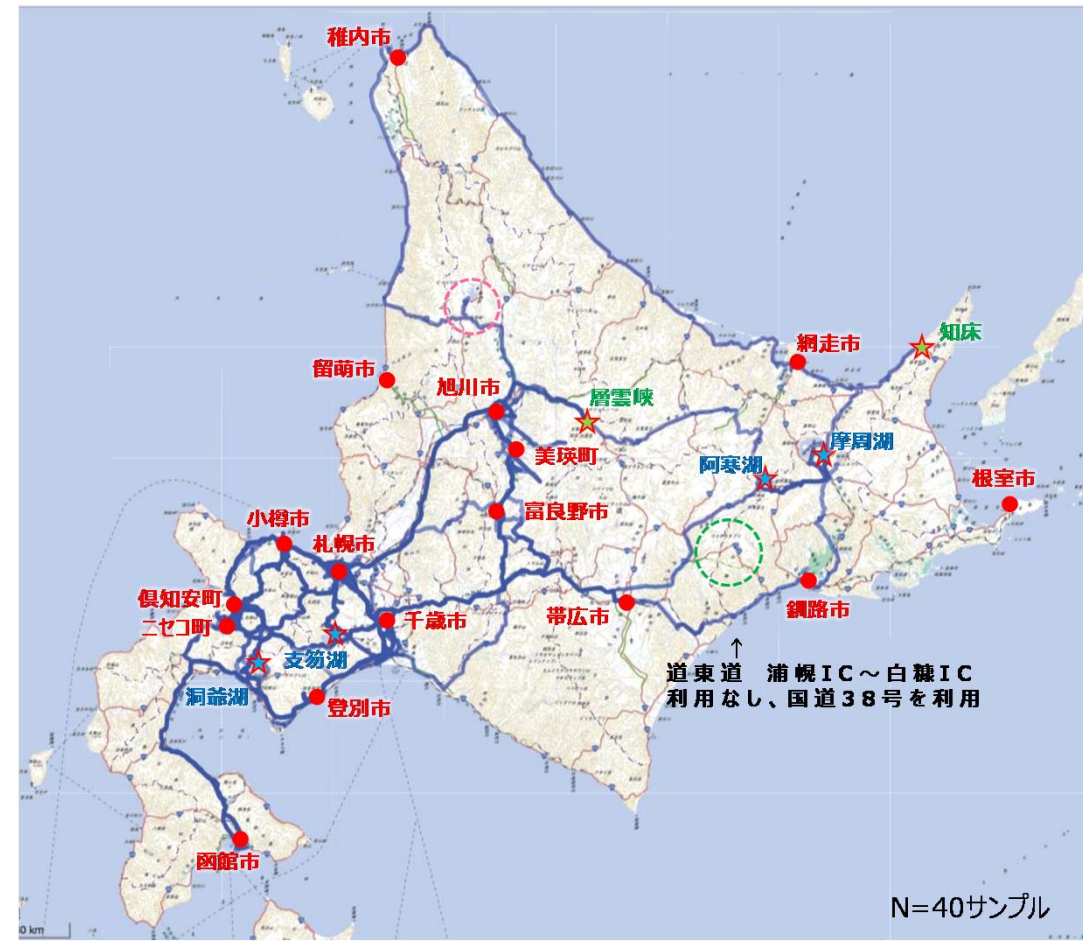
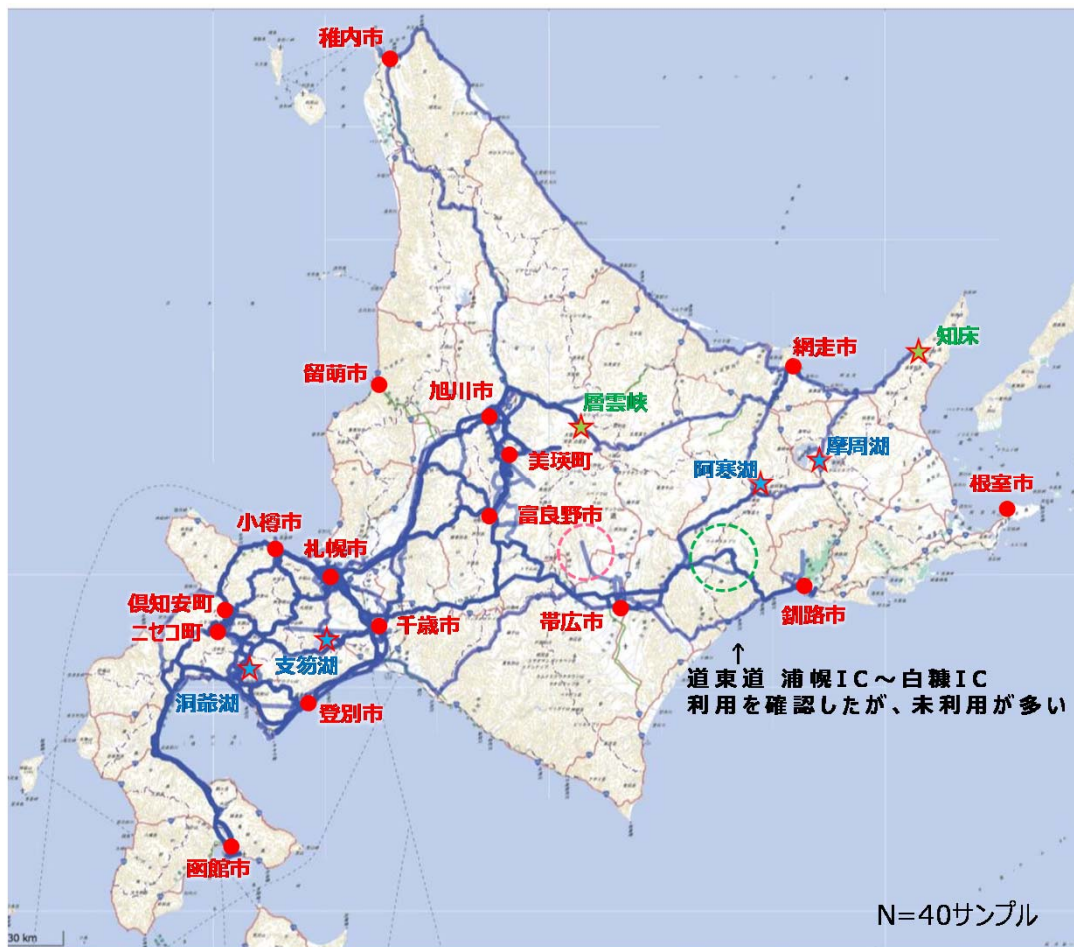
▼立寄り地イメージ

- ① 稚内方面の移動は、日本最北端、クッチャロ湖やサロベツ原野の周辺のアクティビティや海岸線走行
- ② 道東方面の移動は、野付・風蓮・霧多布等の湿原にも走行が見られる
- ③ 富良野・美瑛のラベンダー等ガーデン街道の走行
- ④ 登別、洞爺湖、層雲峡、阿寒湖、摩周湖周辺などの温泉地
- ⑤ 上記以外: 主要都市、旭山動物園、青い池、余市、オロロンラインなど

3. 外国人レンタカー旅行者行動調査(H28・北海道開発局)

【平成27年11月】

【平成27年12月】



▼立寄り地イメージ

- ①日本最北端
- ②道東方面の移動は、阿寒・摩周・知床等の温泉地
- ③登別、洞爺湖、層雲峡、阿寒湖、摩周湖周辺などの温泉地
- ④上記以外:主要都市、旭山動物園、青い池、余市など

▼立寄り地イメージ

- ①日本最北端
- ②道東方面の移動は、阿寒・摩周・知床等の温泉地
- ③登別、洞爺湖、層雲峡、阿寒湖、摩周湖周辺などの温泉地
- ④上記以外:主要都市、旭山動物園、青い池、余市など

4. 道の駅・給油所全道整備状況(H28・北海道開発局)

●「道の駅」及び高速 SA,PA の次世代自動車充電インフラ整備状況
 ●給油所が3箇所以下の市町村

※給油所の箇所数は経済産業省資源エネルギー庁の公表資料を基に作成

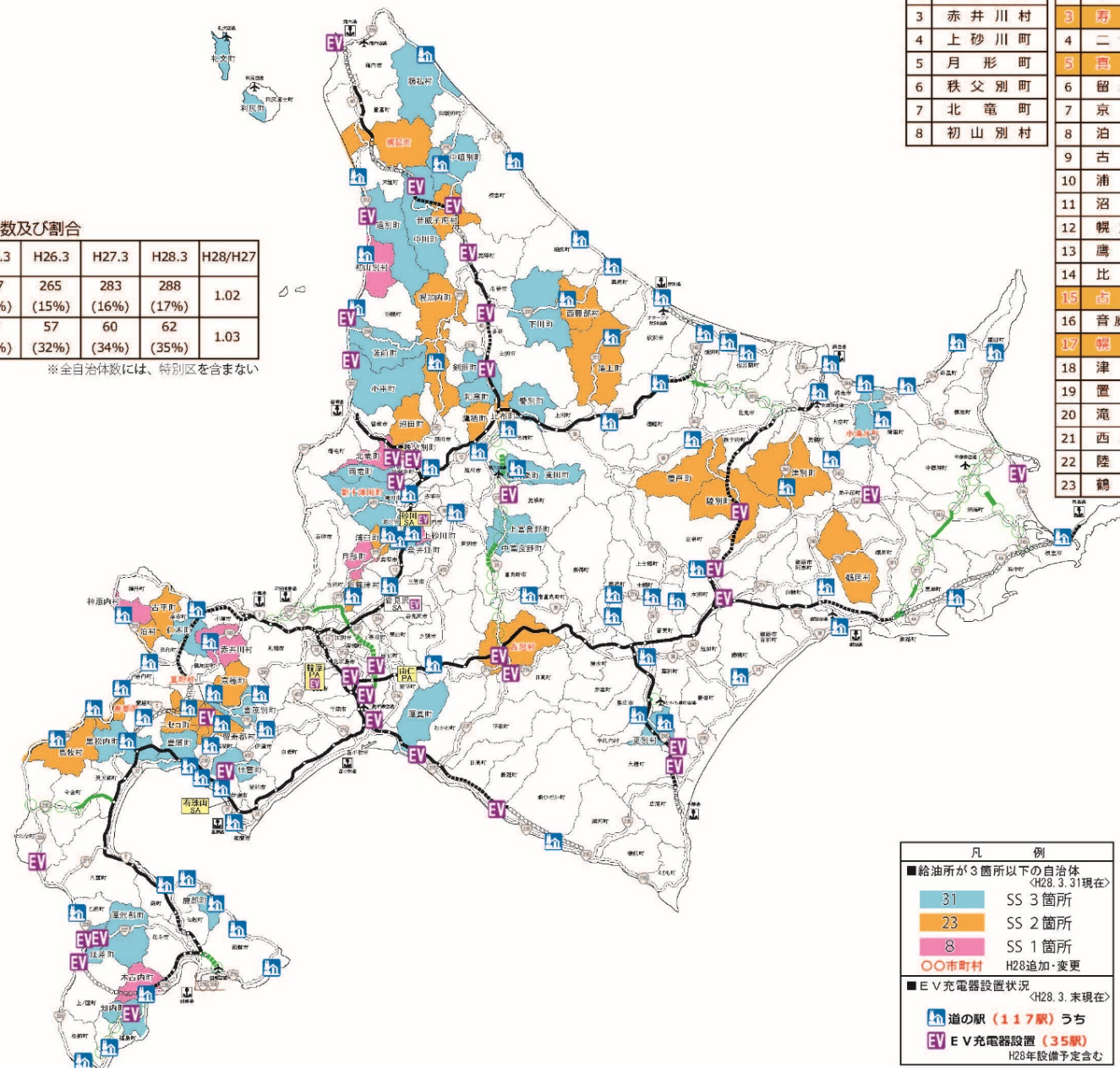
給油所が3箇所以下の市町村数及び割合

	全自治体数 (H28.3.31現在)	H23.3	H25.3	H26.3	H27.3	H28.3	H28/H27
全国	1,718	238 (14%)	257 (15%)	265 (15%)	283 (16%)	288 (17%)	1.02
北海道	179	52 (29%)	57 (32%)	57 (32%)	60 (34%)	62 (35%)	1.03

※全自治体数には、特別区を含まない

給油所登録数が1箇所の市町村		給油所登録数が2箇所の市町村		給油所登録数が3箇所の市町村	
1	木古内町	1	新篠津村	1	知内町
2	神恵内村	2	島牧村	2	鹿部町
3	赤井川村	3	寿都町	3	江差町
4	上砂川町	4	二セコ町	4	厚沢部町
5	月形町	5	真狩村	5	黒松内町
6	秩父別町	6	留寿都村	6	喜茂別町
7	北竜町	7	京極町	7	仁木町
8	初山別村	8	泊村	8	奈井江町
		9	古平町	9	新十津川町
		10	浦臼町	10	雨竜町
		11	沼田町	11	東神楽町
		12	幌加内町	12	愛別町
		13	騰栖町	13	東川町
		14	比布町	14	上富良野町
		15	占冠村	15	中富良野町
		16	音威子府村	16	和寒町
		17	標風町	17	剣淵町
		18	津別町	18	下川町
		19	置戸町	19	中川町
		20	滝上町	20	小平町
		21	西興部村	21	苫前町
		22	陸別町	22	遠別町
		23	鶴居村	23	猿払村
				24	中頓別町
				25	礼文町
				26	利尻町
				27	小清水町
				28	豊浦町
				29	壮瞥町
				30	厚真町
				31	更別村

※着色は H28 追加市町村



凡 例		凡 例	
■ 給油所が3箇所以下の自治体 (H28.3.31現在)	31 SS 3箇所	高規格道路 (H28.4.1現在)	— 開通区間
■ 23 SS 2箇所	8 SS 1箇所	■■■■■ 事業中	□□□□□ 未事業区間
○市町村 H28追加・変更	EV充電器設置状況 (H28.3.末現在)	地域高規格道路	— 開通区間
■ 道の駅 (117駅) うち	EV充電器設置 (35駅)	■■■■■ 事業中	□□□□□ 未事業区間
H28年設備予定含む	PA・SA	EV充電器設置	給油所設置

5. 給油所が少ない市町村(H28・北海道開発局)

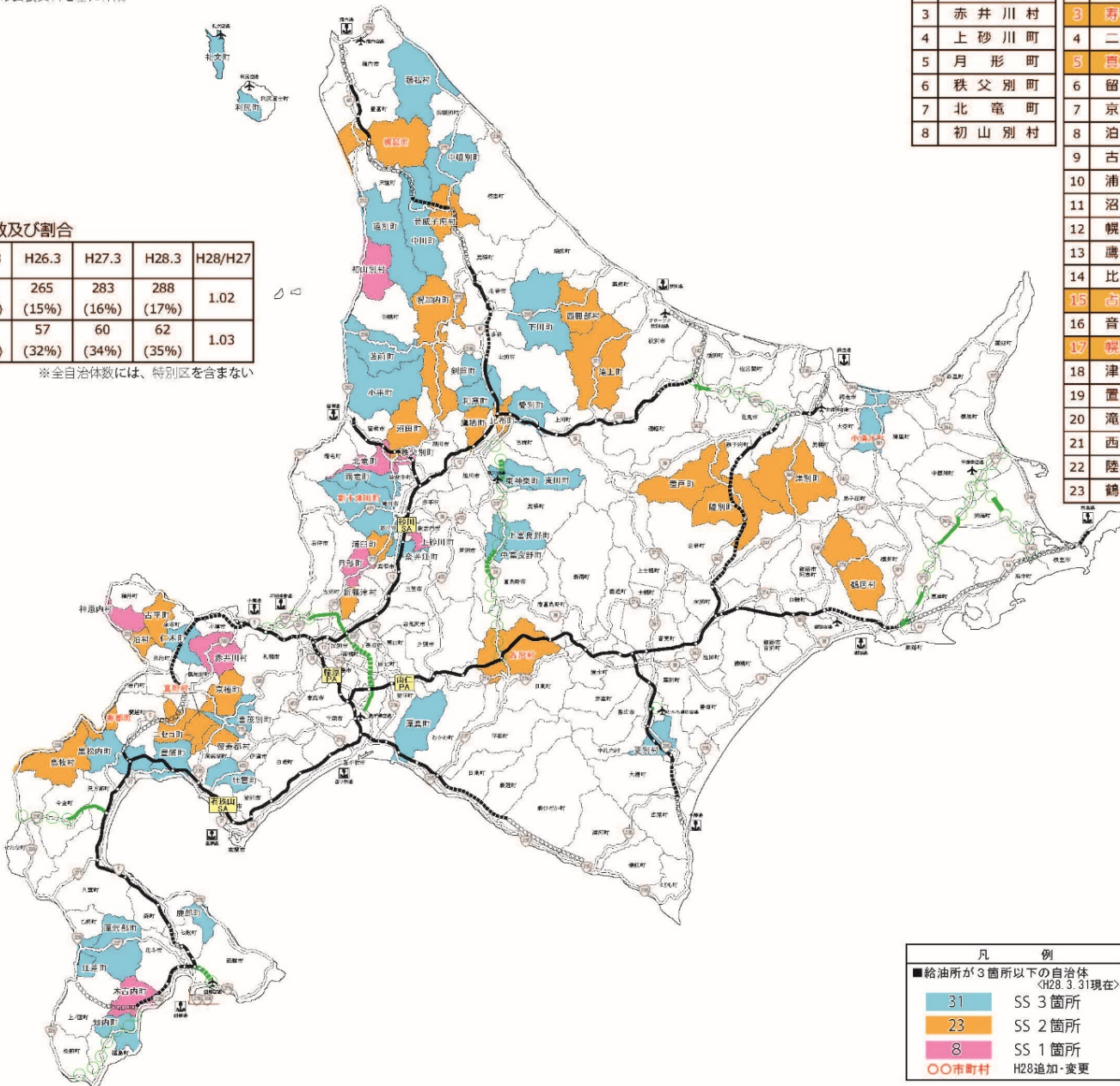
北海道における給油所が少ない市町村

※経済産業省資源エネルギー庁の公表資料を基に作成

給油所が3箇所以下の市町村数及び割合

	全自治体数 (H28.3.31現在)	H23.3	H25.3	H26.3	H27.3	H28.3	H28/H27
全国	1,718	238 (14%)	257 (15%)	265 (16%)	283 (17%)	288 (17%)	1.02
北海道	179	52 (29%)	57 (32%)	57 (32%)	60 (34%)	62 (35%)	1.03

※全自治体数には、特別区を含まない



給油所登録数が1箇所の市町村		給油所登録数が2箇所の市町村		給油所登録数が3箇所の市町村	
1	木古内町	1	新篠津村	1	知内町
2	神恵内村	2	島牧村	2	鹿部町
3	赤井川村	3	勇壮町	3	江差町
4	上砂川町	4	二セコ町	4	厚沢部町
5	月形町	5	真狩村	5	黒松内町
6	秩父別町	6	留寿都村	6	喜茂別町
7	北竜町	7	京極町	7	仁木町
8	初山別村	8	泊村	8	奈井江町
		9	古平町	9	新十津川町
		10	浦臼町	10	雨竜町
		11	沼田町	11	東神楽町
		12	幌加内町	12	愛別町
		13	鷹栖町	13	東川町
		14	比布町	14	上富良野町
		15	高冠町	15	中富良野町
		16	音威子府村	16	和寒町
		17	幌延町	17	剣淵町
		18	津別町	18	下川町
		19	置戸町	19	中川町
		20	滝上町	20	小平町
		21	西興部村	21	苫前町
		22	陸別町	22	遠別町
		23	鶴居村	23	猿払村
				24	中頓別町
				25	礼文町
				26	札尻町
				27	小清水町
				28	豊浦町
				29	壮瞥町
				30	厚真町
				31	更別村

※着色はH28追加市町村

凡例	
■ 給油所が3箇所以下の自治体	<H28.3.31現在>
31	SS 3箇所
23	SS 2箇所
8	SS 1箇所
○市町村	H28追加・変更

凡例	
高規格道路	<H28.4.1現在>
——	開通区間
-----	事業中
□□□□	未事業区間
地域高規格道路	
——	開通区間
-----	事業中
□□□□	未事業区間
PA・SA	
○PA ○SA	給油所設置

6. まとめ

調査名	概要	考えられる主な利用想定
天塩大橋・道路利用者定点調査（H27・幌延町）	<ul style="list-style-type: none"> ・8～10月が最も多く7万台を超える。最も少ない月は3月で5万台を下回る。 ・1年を通して稚内方面への台数が多く。5月が最大で17%になる。 ・乗用車70%、小型貨物13%。バス2%、大型貨物14%となっている。 ・名寄方面が小型乗用12:00、自動二輪11:00、小型貨物が10:00、大型バスが9:00、大型貨物が10:00、上り全体では11:00にピークを迎える。 ・稚内方面では、小型乗用が18:00、小型貨物が10:00、大型バスが20:00、大型貨物が7:00、下り全体では18:00にピークを迎える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・名寄・留萌方面に向かう「小型乗用」「自動二輪」の昼食 ・名寄・留萌方面に向かう「大型バス」「小型貨物」「大型貨物」の午前休憩
留萌管内道の駅調査（H25・留萌開建）	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の多くは道内旅行者で、ビジネスは10%未満となっている。道の駅の利用目的としては、地元及び周辺住民は食事・買い物が最も多く約46%、他地域からは休憩・トイレが最も多く約42%。 ・約50%の方が1～2人、家族で移動している。 ・満足度が50%を越える高い項目は、道の駅富士見の駐車スペース、道の駅風Wとままへのトイレである。 ・キャンピングカーのマナー違反などの課題もある。 ・道の駅欲しいサービスとしては、ATM、ガソリンスタンド、入浴施設が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域住民の食事・買い物 ・道内旅行者（道路利用者）の休憩・トイレ利用
JAF道の駅利用者アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅利用の目的は、52%が休憩トイレ。 ・ドライブにおける「道の駅」の位置づけは、「走行中、見つけると必ず立ち寄る」が約38%と最も多い。 ・事前に調べることは、土産（特産品含む）が約44%と最も多い。 ・道の駅にあれば良いサービスは、入浴関連施設、ガソリンスタンド、各種情報提供、営業時間の延長、仮眠施設が10%を越えている。 ・道の駅での消費額は、1,000円から3,000円が約64%と最も多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブ旅行者の立ち寄り、お土産の購入（最大3,000円程度）
外国人レンタカー旅行者行動調査（H28・北海道開発局）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年6月・7月の夏期、11月の秋期、12月の冬期でも宗谷方面へのレンタカー移動が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外問わずレンタカー利用者の休憩利用
道の駅・給油所全道整備状況（H28・北海道開発局）	<ul style="list-style-type: none"> ・幌延町は給油所登録するが2箇所の市町村の一つになっている。 ・稚内から中川間にはEV充電設置が設置されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・GSやEV充電施設を併設することで、各利用者の取り込み